

岡山県	機関名	岡山県
	部署名	産業労働部産業振興課
	電話連絡先	086-226-7379
事業名	NEXT ものづくり自社ブランド製品創出事業	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
県内ものづくり企業の企業価値の向上を目的に、ターゲットや後の販路・流通も見定めた自社ブランド製品(商品)の企画開発を支援する。		
1 ものづくりデザイン活用セミナー 県内ものづくり企業へのデザイン導入の有効性を啓発するために開催 (令和4年度概要) 日時:令和4年7月6日(水) 13:30～16:40 参加:約70名 内容:講師 丸山ステンレス工業(株)(熊本県) 代表取締役 丸山 良博氏 ナショナル発条(株)(岡山県) 代表取締役 藤井 秀和氏 同 発条る(ばねる)委員会メンバー 青木 克紀氏 2 ものづくりデザインアドバイス(デザインマッチング事業) 県内ものづくり企業と、課題解決力を持つデザイナーとをマッチングし、 デザイナーからのアドバイスにより協働してデザインを活用した新製品開発等 につながるプロジェクト。 (参加企業:H29 年度 6 社、H30 年度7社、R1 年度6社、R2 年度 3 社 R3 年度 4 社 R4 年度 3 社 ホームページ https://www.pref.okayama.jp/site/presssystem/800255.html) 3 岡山モノづくり★学生アイデアコンテスト 高校生・大学生等を対象に、県内ものづくり企業の製品素材等を活かした斬新なアイデアやデザインを募集するコンテストを実施。 (R3 年度はコロナ禍のため実施せず) (H30 年度 テーマ企業:8 社 応募総数:968 件、R1 年度 テーマ企業:9 社 応募総数 620 件 R2 年度 テーマ企業:3 社 応募総数 238 件 R4 年度 テーマ企業:3 社 応募総数 44 件 ホームページ https://www.pref.okayama.jp/site/presssystem/678925.html)		
令和5年度実施予定		開始年度
令和5年度も継続して実施予定		平成29年度
		予算額
		5,527 千円



岡山県	機関名	倉敷市		
	部署名	商工課		
	電話連絡先	086-426-3405		
事業名	児島産業振興センター事業「デザイナーズインキュベーション」			
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)				
倉敷市の地場産業(繊維産業)の振興を図り、活力ある地域経済を実現するための施設。繊維産業ワークスペース、地場産業 PR スペース、会議室のほか、デザイン、アパレルの創業に特化したデザイナーズインキュベーション7室を設置している。 令和4年度実績 7室/全7室中 <参考 URL> http://www.kip-center.jp/incubation/				
令和5年度実施予定		開始年度	予算額	
継続して実施予定		平成 23 年度	16,615 千円(事業全体)	



岡山県	機関名	倉敷市	
	部署名	商工課	
	電話連絡先	086-426-3405	
事業名	人「財」育成支援事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
中小企業における専門人材の育成支援として、市の定める分野における専門知識・技術の習得及び向上を目的に、従業員の研修受講及び技能検定受験に要する費用の一部を助成する。			
・補助金の概要			
対象者	市内の中小企業		
対象事業	・市が指定する分野(DX、事業継続力強化、海外展開、脱炭素、デザイン経営・デザイン思考)に関する各種研修の受講 ・技能検定の受験		
補助率	5 分の 4		
交付限度額	10 万円		
<参考 URL> https://www.city.kurashiki.okayama.jp/38842.htm			
類型	件数	補助額(千円)	
研修受講	4	269	
技能検定受験	1	24	
合計	5	293	
令和5年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		令和4年度	5,000 千円

岡山県	機関名	倉敷市
	部署名	商工課
	電話連絡先	086-426-3405
事業名	未来価値創造人材確保支援事業	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
新型コロナウイルス感染症の影響により新たな経営課題を抱えた中小企業者が、クリエイティブな人材を活用して課題解決に取り組むことを支援するため、デザイナー等と協業して課題解決を図る費用の一部を補助し、クリエイティブな人材の確保に向けたシンポジウム、合同企業説明会を実施した。 (1) デザイン思考人材活用促進事業費補助金 ・交付件数 7件 ・交付金額 3,815 千円 (2) シンポジウム「予測不能なニューノーマル時代に必要な人材とは」 ・11月18日(金)に、倉敷市芸文館ホールで開催し、市内事業者など 102 名が参加した。 (3) 合同企業説明会「クリエイティブな仕事×自分らしい働き方、みつけるジョブフェア」 ・2月21日(火)に、岡山コンベンションセンターで開催。市内事業者など 31 社が出展し、求職者 107 名が参加した。		
  < 参考 URL > https://mirai-kurashiki.com/		
令和5年度実施予定		開始年度
令和4年度で事業終了		令和4年度
		予算額
		15,000 千円

広島県	機関名	広島県		
	部署名	商工労働局イノベーション推進チーム		
	電話連絡先	082-513-3366		
事業名	新技術創出支援事業(感性工学を活用したもののづくりの活性化)			
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)				
人間のもつ“感性”という新たな価値軸を活用した製品の差別化による高収益構造の実現に向け、人間工学や感性工学を取り入れたものづくりの推進を目的に、「ひろしま感性イノベーション推進協議会」を設置、運営している。				
設立年月日	平成 26 年 4 月 22 日			
会長	マツダ株式会社 技術研究所 副所長 坂本 和夫			
メンバー	人間工学・感性工学を活用したもののづくりに関心のある企業、大学、試験研究機関、産業支援機関、行政機関等 (230 社 29 機関;令和5年3月現在)			
活動内容	1.普及啓発・人材育成(参加者:平均 94 名) 感性に訴えるものづくりを学ぶ「感性実装カフェ in Zoom」の開催 第1回「これが感性実装だ!」 第2回「感性マーケティング-消費者の感性を知ることから始めよう!」 第3回「感性工学-人の感じ方を可視化できるってホント?」 第4回 企業事例「KAHISU sweet and bitter 世界初?ができちゃった!」 第5回「感性デザインⅠ-社外デザイナーと連携したものづくり」 第6回「感性デザインⅡ-美しさには力がある。」 第7回「感性実装はこれからのスタンダード」 2.モニター調査・解析支援 3.専門家派遣・マッチング支援 4.地域連携強化 地域のワンストップ体制の構築に向け、感性に関わる活動を実施する関係機関と連携			
令和5年度実施予定		開始年度	予算額	
継続して実施予定		平成 26 年度	15,809 千円	



< 参考 URL > <https://www.h-kansei.jp/>



<参考 URL> <https://www.h-kansei.jp/>

広島県	機関名	広島県立総合技術研究所 西部工業技術センター 生産技術アカデミー	
	部署名	製品設計研究部	
	電話連絡先	082-420-0537	
事業名	産業デザインに関する研究開発, 支援事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
1 研究開発			
県内製品の高付加価値化, デザイン力向上を目的とした研究開発を実施			
【県予算研究】			
・「使いやすさと審美性を高めるデザイン評価フローの開発」			
・「高齢者の健康的魅力度の歩行評価技術」			
・「防災デザインの製品化フォローと, デザインガイドラインの普及に関する研究」			
2 県行政部門との連携			
商工労働局が実施するデザイン・感性工学や医工連携の事業を支援			
○感性イノベーション事業			
・自動車メーカなどで集積された感性工学や人間工学技術の地場産業導入を目指す事業を支援			
○医工連携事業			
・医療技術と工業技術の融合により, 医療機器や福祉用具の開発を促進する事業を支援			
・手術関連製品のデザイン開発を支援			
3 技術指導・支援			
県内企業からのデザインに関する技術相談や研究会, 産地支援を支援			
○技術的課題解決支援事業にて, 運動用品の人間工学評価を支援			
○中国地域質感感研究会(事務局:(公財)中国地域創造研究センター)へ専門家として参画し企業のデザインや製品開発を支援			
○ひろしまデザインネットワーク(事務局:(公財)広島市産業振興センター)へ参画し産学官でのデザイン振興を支援			
○宮島特産品振興大会に審査委員として参画し, 宮島細工のブランド化や新商品・デザイン開発を支援			
4 機関連携			
経産省と(国研)産業技術総合研究所による機関連携に参画し, デザイン分野での機関連携を促進			
○産業技術連携推進会議 ライフサイエンス部会 デザイン分科会(ユニバーサルデザイン研究交流会幹事)			
○産業技術連携推進会議 中国地域部会 感性創造3D研究会			
<事業に関する情報が掲載されているサイト URL>			
https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/28/			
令和5年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		令和4年度	- 千円

広島県	機関名	公益財団法人広島市産業振興センター	
	部署名	工業技術センター デザイン支援室	
	電話連絡先	082-242-4170	
事業名	技術者研修事業「デザインマネジメントセミナー」		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
広島の中⼩企業は変化の著しい経済環境の下で、新規事業開発、新商品開発、販路拡大などに取り組んでいるものの、十分な成果に結びついているところは少なく、課題となっている。その解決策の1つとして、デザインの活用が注目されており、全国的にも広くデザインを経営に活かす「デザイン経営」へ取り組む企業も増えつつある。 本セミナーでは、中⼩企業との協業に精通したデザイナーを講師に招へいし、中⼩企業の効果的なデザイン活用を目的に、デザインのマネジメント方法を学習する。 <令和4年度> ・テーマ 対話から生まれるデザイン ・講師 UMA/design farm 代表 原田 祐馬氏 ・開催日 令和5年2月10日(金)14:00～16:00 ・開催場所 広島市工業技術センター 3階研修室 ・参加者 39名  <参考 URL> https://www.itc.city.hiroshima.jp/			
令和5年度実施予定		開始年度	予算額
令和5年度も継続して実施予定		平成20年度	80 千円

広島県	機関名	公益財団法人広島市産業振興センター		
	部署名	工業技術センター デザイン支援室		
	電話連絡先	082-242-4170		
事業名	デザイナーマッチングサイト運営事業（広島市からの受託事業） 「と、つくる」			
事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）				
デザイナーマッチングサイト「と、つくる」は広島広域都市圏（以下、圏域という）のデザイナーを紹介するサイトである。このサイトを通じて中小企業等への指導・相談を行うことで、中小企業等が自社製品に相応しいデザイン企業を探すことを可能にすることにより、デザイン人材の活躍の場の創出等によるデザイン産業の振興とデザイン事業者と中小企業等との協業の促進による圏域全体の中小企業等の競争力強化を図る。平成 28 年度にサイトを構築し、運用を開始した。グラフィック、プロダクト、ウェブ、映像の 4 分野のデザイン事業者を紹介している。 現在登録しているデザイン事業者は96社。全てのデザイン事業者を担当者が取材し記事にまとめ、デザイナーとの協業経験に乏しい中小企業の経営者や商品開発担当者が見ても理解しやすい内容にしている。				
				
< 参考 URL > https://totsukuru.jp/				
令和 5 年度実施予定		開始年度	予算額	
令和5年度も継続して実施予定		平成 28 年度	2,362千円	

広島県	機関名	公益財団法人広島市産業振興センター	
	部署名	工業技術センターデザイン支援室	
	電話連絡先	082-242-4170	
事業名	技術者研修事業「デザイン講習会」		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
企業が地域のデザイナーを活用していくためには、地域デザイナーが最新のデザイン技術などの情報を収集し、専門的なスキルをしっかりと身につけ、企業と協業する必要がある。しかし、広島では、企業やデザイナーがデザイン講習会やセミナーを受講できる機会は少ない。そこで、地元のデザイナーや中小企業の商品企画開発者等を集めて、デザインスキルの向上を図ることを目的とし、優れたノウハウを持った講師を招へいし講習会を実施している。 <令和4年度> ・開催回数 1回 ・テーマ 地域の共助をデザインする ～コンセプトが街をつくる～ ・講師 株式会社umari 代表 古田 秘馬氏 ・開催日 令和5年3月1日(水) 14:00～16:00 ・開催場所 イノベーション・ハブ・ひろしま camps ・参加者 30名  <事業に関する情報が掲載されているサイト URL> http://www.itc.city.hiroshima.jp			
令和5年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成 15 年度	200 千円

広島県	機関名	公益財団法人広島市産業振興センター
	部署名	工業技術センターデザイン支援室
	電話連絡先	082-242-4170
事業名	ひろしまグッドデザイン顕彰事業(広島市からの受託事業) 「第17回ひろしまグッドデザイン賞」	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
広島広域都市圏に事業所を有する企業がデザイン開発した商品及びパッケージのうち、デザイン面・機能面で優れたものを「ひろしまグッドデザイン商品」として選定し、これを顕彰することで産業界及び市民のデザインに対する理解と関心を深めるとともに、デザイン関連企業の育成を図り、企業の販売促進や広島発のデザインのブランド化により産業の振興を図る。		
<令和3年度(実施年)> 応募期間:令和3年6月7日(月)～7月9日(金)まで 募集部門:プロダクト部門 パッケージ部門 応募点数:92社 131点 賞 :グランプリ プロダクト部門 1点 パッケージ部門 1点 準グランプリ プロダクト部門 1点 パッケージ部門 1点 特別賞 1点 奨励賞 36点 表彰式:令和3年11月11日(木) 展示販売会:令和3年11月11日(木)～12日(金) 紙屋町地下街シャレオ展示販売会(広島市)  東京インターナショナルギフト・ショー:令和4年2月8日(水)～10日(金) 選外企業等の相談会:令和4年3月1日(火) <令和4年度> 1.展示販売会 日時:令和4年12月10日(土)～11日(日)10:00～17:00 場所:イオンモール広島府中1階スターギャラリー(広島県安芸郡府中町) 出展数:第17回ひろしまグッドデザイン賞受賞者16社 		

2. ビジネスフェア中四国2023

日時:令和5年2月1日(水)～2日(木)10:00～17:00(最終日は16時まで)

場所:広島県立広島産業会館東展示館(広島市)

出展数:第17回ひろしまグッドデザイン賞受賞者12社



3. 展示会

期日:令和5年3月8日(水)

場所:岩国しごと交流・創業スペース ClassBiz.(山口県岩国市)



<事業に関する情報が掲載されているサイト URL>

<https://hiroshimagooddesign.jp/>

令和5年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成6年度	R3:5,137千円 / R4:4,263千円

広島県	機関名	公益財団法人広島市産業振興センター		
	部署名	工業技術センターデザイン支援室		
	電話連絡先	082-242-4170		
事業名	デザインネットワーク推進事業(広島市からの受託事業) 「ひろしまデザインネットワーク」			
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)				
広島広域都市圏内のデザイン教育機関及びデザイン関連業界、企業、行政が適切な役割分担のもとに連携を図りながら、デザインネットワークの構築とデザイン振興拠点機能の強化を図ることを目的として「ひろしまデザインネットワーク」を運営する。				
・会員数 34名(デザイン教育機関7、デザイン関連業界7、企業6、行政機関14)				
・実施回数 3回(会議2回、勉強会1回)				
1 会議 年間2回 第1回 令和4年6月2日(木) 参加者27名 第2回 令和5年3月10日(金)～17日(金) 書面開催				
2 勉強会				
日 時 令和5年1月16日(月) 17:00～19:00				
講 師 NAOTO FUKAZAWA DESIGN 代表 深澤 直人氏				
開催場所 広島市文化交流会館 3階「銀河」				
共 催 広島都心会議				
参加者 126名				
 				
< 事業に関する情報が掲載されているサイト URL > http://www.itc.city.hiroshima.jp				
令和5年度実施予定		開始年度	予算額	
継続して実施予定		平成 22 年度	275 千円	

広島県	機関名	広島市	
	部署名	経済観光局産業振興部商業振興課	
	電話連絡先	082-504-2318	
事業名	広島広域都市圏デザイン連携事業「デザインセミナー」		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
デザインを活用した製品の高付加価値化や、脱下請けによる自社製品の開発等に企業が取り組む一助とするため、「企業」と「デザイン企業(と、つくる掲載)」が行った商品開発等について、当該企業の経営者と担当したデザイナーを講師に招き、デザイン活用の実例を紹介するセミナーを広域都市圏内市町にて4回実施する。			
・北広島町 テーマ『デザインの力』 デザイン企業:(株)オキデザイン 沖 宣行氏 デザイン活用企業:(株)中元本店 中元 順一朗氏 参加者:18 人(会場 13 人、オンライン 5 人) ・呉市 テーマ『少し先の未来のはなし〜デザインと共創する、社会と人のための道標〜』 デザイン企業:(株)オキデザイン 沖 宣行氏 デザイン活用企業:(株)廿日市クリーナー 代表取締役 中西 雷太氏 参加者:25 人 ・東広島市 テーマ①『デザインと共創する、社会と人のための道標〜少し先の未来のはなし〜』 デザイン企業:(株)オキデザイン 沖 宣行氏 デザイン活用企業:(株)廿日市クリーナー 代表取締役 中西 雷太氏 テーマ②『知財のはなし』 中国経済産業局地域経済部産業技術連携課知的財産室長 吉岡 めぐみ氏 参加者:10 人(会場 6 人、オンライン 4 人) ・岩国市 テーマ①『包むデザイン〜みえるものから、みえないものまで〜』 デザイン企業:(株)オキデザイン 沖 宣行氏 デザイン活用企業:(株)山豊 営業部開発課 課長 佐々木 理絵氏 テーマ②『新商品開発と Makuake 〜新クラウドファンディング活用法〜』 (株)Makuake キュレーター本部/地方事業部中四国拠点責任者 朝倉 亮氏 参加者:26 人(会場 10 人、オンライン 16 人)			
令和5年度実施予定		開始年度	予算額
回数を減らし実施予定		令和2年度	124 千円



中国経済産業局	機関名	中国経済産業局		
	部署名	産業部流通・サービス産業課		
	電話連絡先	082-224-5655		
事業名	デザインで魅力的な地域に！中国地域ブランディングプロジェクト			
事業概要（事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など）				
中国経済産業局では、デザインの面的な普及・浸透による地域の価値向上を図ることを目的に、令和3年度に「中国地域のデザインビジョン」を取りまとめた。令和4年度は本ビジョンを踏まえ、地域住民が主体となったワークショップを開催する「エリアブランディング実証事業」を実施。中国管内の4地域においてワークショップで出た意見を基に、今後地域が目指すべき姿をまとめたエリアブランディング戦略の策定や、策定した戦略に基づくPRイベントの実施を支援した。 【令和4年度事業の事例】竹原駅及び駅前エリア（広島県竹原市）				
ワークショップ開催日	令和4年10月29日（土）、11月12日（土）、12月10日（土）			
実証実験開催日	令和5年2月5日（日）			
参加者	地域住民、民間事業者、学生、自治体、支援機関など			
取組概要	地域の置かれている現状や課題を参加者内で共通認識するところから始まり、目指すべき姿を統一化するためのキャッチコピー「わたしの“まち”を楽しむ駅」を作成し、「たけはら“まち”あいマルシェ」と題した実証実験を実施した。 ワークショップや実証実験で出た意見を基にブランディングの方向性として未来の「街」の姿をイメージした「竹原駅・駅前エリアデザインコンセプト」を作成（右図）。今後はコンセプトを実現するために地域で具体的な検討を続け、街の魅力を高めていくことを目指している。			
<参考 URL> 「中国地域のデザインビジョン」 https://www.chugoku.meti.go.jp/topics/ryutsu/220531.html 				

